

取扱説明書

商品説明

エンジンスターターのリモコンでエンジンを始動した時に純正セキュリティが作動（警報）することを防止します。

本製品を取付けることによって純正セキュリティの機能を損なうことはありません。

注意

- ・対応車種は弊社適合表、ホームページ、カタログ等で必ず確認してください。
- ・取付けには専門知識が必要です。取付けはお買い上げの販売店又はカーディーラーにご依頼ください。お客様ご自身で取付けられた場合のお問い合わせ、保証は受けられません。
- ・本製品取付け時、ターボタイマー機能は使用しないでください。ターボタイマー機能作動中にドアロックした場合、純正セキュリティが作動いたしません。
- ・エンジンスターターのアイドリング中は「純正キーレス」が作動しません。操作する場合はエンジンを止めてください。
- ・必ずエンジンを切り、車両電源をOFFの状態にして取付けて下さい。
- ・取付けの際は必ず車両バッテリーの(-)端子を外してから作業を行ってください。

セキュリティアラーム 対応アダプター

Be-976

対応機種

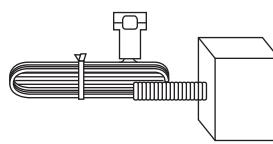
BeTime A-9#/10# 以降の新シリーズ

株式会社コムテック
〒470-0206 愛知県西加茂郡三好町勘生下石田60番
サービス部 PHONE 0561-36-5654
ホームページ <http://www.e-comteco.jp>

Ver2.0_514080

セット内容

本体 (1)



インシュロック (1)

エレクトロタップ 桃色 (2) 茶色 (1)

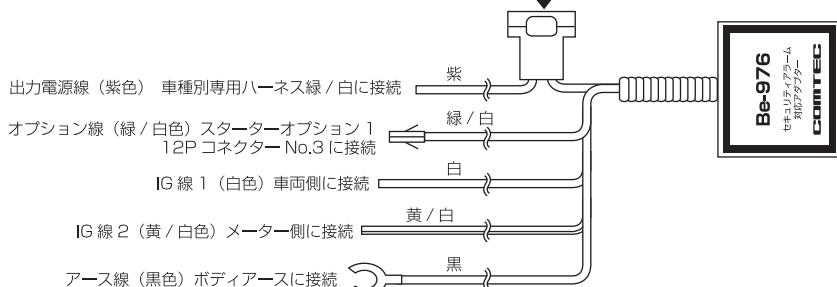


インシュロック (1)

◆取付け配線方法

全体配線図

注意 7.5A ヒューズが入っています。
ヒューズが切れた場合は必ず7.5Aヒューズと交換してください。
車両側が故障する恐れがあります。

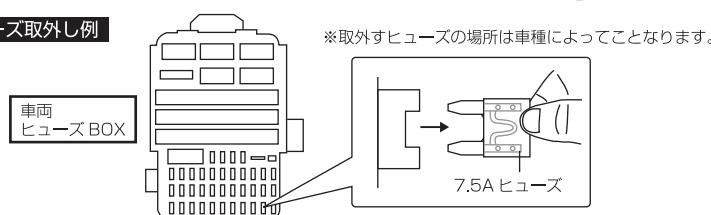


配線方法

1 車両のヒューズ BOX から指定場所（「車種別接続図」参照）の 7.5A (茶色) ヒューズを取外します。

取外したヒューズは使用しませんので大切に保管してください。
※車両によって取外すヒューズが異なります。弊社「車種別接続図」参照

ヒューズ取外し例

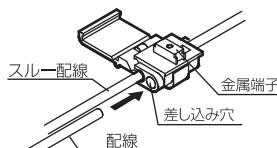


注意！ 指定したヒューズを取外さないと本製品は正常に作動しません。

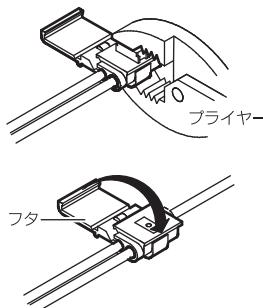
▼裏面に続く

エレクトロタップの使い方

1. 接続したい配線を差し込み穴に入れます。
※スルー配線に接続する場合はスルー配線をエレクトロタップの差し込み穴が両方開いているほうに入れます。



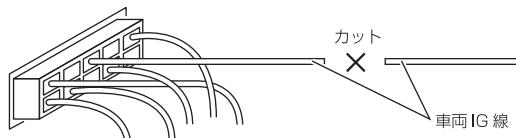
2. 配線したら線が動かないようにしてプライヤーで金属端子を完全に押し込んでフタロックします。



配線方法（続き）

メーター側付近に配線する車両の取付例です

- 2 弊社の「車種別配線図」等を参照して車両 IG 線を探し切斷します。



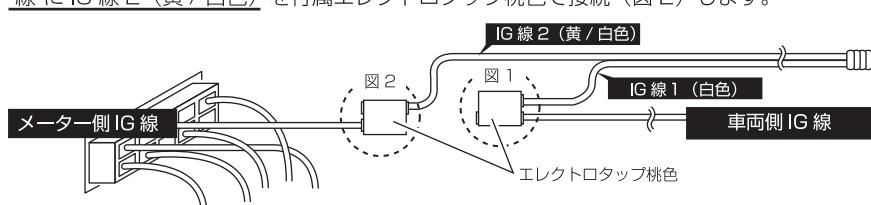
注意！

車種によって車両 IG 線の配線位置や線色がことなりますので十分注意してください。

※「車種別配線図」は弊社ホームページから見ることができます。

ホームページアドレス : <http://www.e-comtec.co.jp/>

- 3 切断した IG 線の車両側の線に Be-976 の IG 線 1（白色）を付属エレクトロタップ桃色で接続。（図 1）反対側の メーター側 IG 線 に IG 線 2（黄／白色）を付属エレクトロタップ桃色で接続（図 2）します。



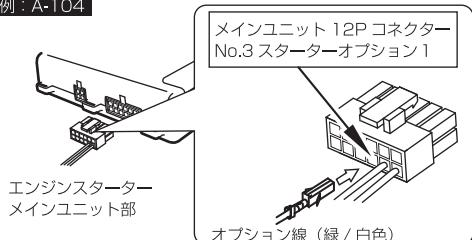
注意！

図 1、2 の接続は極性があります。

逆接続した場合、本製品は正常に作動しません。

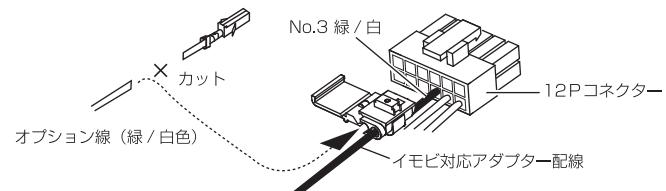
- 4 Be-976 オプション線（緑／白色）をスターターのメインユニット 12P コネクター No.3 スターターオプション 1（イモビ対応アダプター）に接続します。

例 : A-104



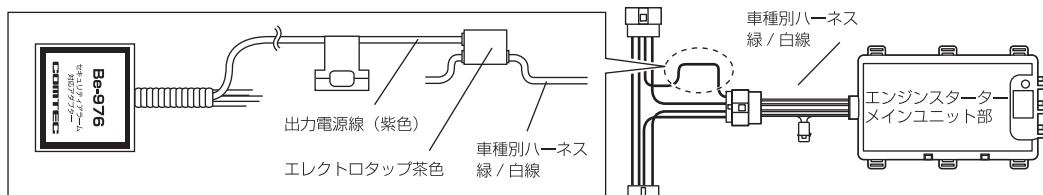
◇イモビアダプターをついている場合は

・オプション線（緑／白色）の端子部分をカットしてイモビ対応アダプターの配線にエレクトロタップ（別途必要）を使用して接続します。



- 5 Be-976 アース線（黒色）を車両のボディアースに接続します。

- 6 Be-976 出力電源線（紫色）を車種別専用ハーネス線の緑／白線に付属エレクトロタップ茶色で接続します。



- 7 本体 Be-976 を付属インシュロックを使用して車両の配線束等を利用して固定します。

動作確認

1. サイド（パーキング）ブレーキを掛けてキーを抜き、車のドア・ボンネット等をすべて閉めます。
2. 純正キーレスにてドアロックし、純正セキュリティを ON させます。
3. 30秒（車両によって時間は異なります）以上待ち、純正セキュリティが警戒モードに入つてからエンジンスターにてエンジンを始動した際、純正セキュリティ（車両のホーン警報等）が鳴らないことを確認してください。
以上で動作確認は終了です。

トラブルシューティング Q & A

Q1: エンジンスターでエンジンが始動できない

A: エンジンスターの「動作確認手順」を行ってください。各エンジンスター取扱説明書参照してください。

Q2: エンジン始動中エンジンチェックランプ等、警告ランプが点灯する。

A: バッテリーのマイナス端子を外してしばらくしてから元に戻してください。その際はエンジンスターの「動作確認手順」を行ってください。

Q3: リモコンでエンジンスタートしたら、純正セキュリティの警報が鳴る。

A: 配線方法3のIG 線 1とIG 線 2の接続が逆になつていませんか？接続を確認してください。

A: 配線方法1で正しい位置のヒューズを取りましたか？車種別配線図に従い正しい位置のヒューズを取り外してください。

A: 各種エレクトロタップの配線の接触不良はありませんか？各種配線の接続をご確認ください。

Q4: メーターパネルが点灯しない。

A: 配線方法3のIG 線 1とIG 線 2の接続が逆になつていませんか？接続を確認してください。

A: 各種エレクトロタップの配線の接触不良はありませんか？各種配線の接続をご確認ください。

Q5: エンジン始動中に純正リモコンでドアが開かない。

A: エンジンスターでエンジン始動中は純正リモコンの使用はできません。

Q6: 純正セキュリティが警戒モードになり不正にエンジンを始動しても純正セキュリティ（車両のホーン警報等）が鳴らない

A: 本製品の出力電源線（紫色）に付属するヒューズ 7.5A が切れていませんか？切れている場合は新しいヒューズ（7.5A）と交換してください。

A: 各種エレクトロタップの配線の接触不良はありませんか？各種配線の接続をご確認ください。